

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
進路選択	2 単位 日本語教育能力	日本語教授法 I	矢端 晴美	1 年次	春

授業のキーワード	言葉と文化 日本語と国語 日本語の音
授業の概要	日本語話者にとっては普段何気なく使っている日本語です。外国語としての日本語という視点から、日本語を再認識します。他の言語と比較した日本語の特徴や音声を学習します。
期待される学習成果 (目標)	1. 日本語の特性について知ることができます。 2. 他言語と比較することにより日本語の特徴を知ることができます。 3. 自分の日本語の発音に気づき、改善することができます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	日本文化と日本語 (第 1 講)	言語について 文化について	第 9 講	日本語の音声 (第 3 講)	母音「あいうえお」の調音方法について
第 2 講	日本文化と日本語 (第 2 講)	「あいさつ」は、何のためにあるのでしょうか。	第 10 講	日本語の音声 (第 4 講)	日本語の子音の調音方法について
第 3 講	日本文化と日本語 (第 3 講)	外国人の目に奇異にうつる日本語の挨拶表現について	第 11 講	日本語の音声 (第 5 講)	「か」と「が」の調音方法の違い。
第 4 講	言語としての日本語 (第 1 講)	日本語はあいまいさについて。	第 12 講	日本語の音声 (第 6 講)	外国人学習者にとって難しい日本語の発音
第 5 講	言語としての日本語 (第 2 講)	日本語をほかの言語と比べます	第 13 講	日本語の音声 (第 6 講)	アクセント、イントネーションについて。共通語と群馬方言。
第 6 講	言語としての日本語 (第 3 講)	「省略」について	第 14 講	日本語の音性 (第 7 講)	母音の無声化等、より日本語らしく聞こえる発音の方法について考えます。
第 7 講	日本語の音声 (第 1 講) 声を出してみよう!	呼吸・発音について	第 15 講	まとめ	講義全体を振り返ります
第 8 講	日本語の音声 (第 2 講)	日本語の 50 音は本当に 50 音でしょうか	定期試験		日本語のあいさつについて、他言語との比較、日本語の音声について 筆記試験
評価方法		レポート 30% 試験 70%			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
新・はじめての日本語教育 1 日本語教育の基礎知識 高見沢孟監修 アスク出版			教えるための言葉の整理 vol1 丸山敬介 凡人社		